

令和7年度 ふるさと未来講座「現代社会」福井①

地域の力で実現するSDGs

ー共に築く幸福な社会ー

日 時：6月28日（土）10:00～11:30

講 師：合同会社 ka-sa 代表 川口 サマンサ 氏

会 場：福井県生活学習館（ユー・アイ ふくい） 学習室101・102



誰一人取り残さない社会のために、さて、私には何ができるのか？ジェンダー平等を中心に、SDGsの啓発活動の実践に取り組んでこられた講師の実践を踏まえつつ、参加者同士のワークショップも行い、講師と双方向の和やかな雰囲気が進められた本講座。世の中には、あらゆるところに多様性があり、それを念頭に置いてあたたかい社会をつくることの重要性を実感し、身近なところで何か実践したい方の背中を押すものとなりました。

「ジェンダー平等は押し付けではなく、それぞれの地域に合わせてやるべきだ」という言葉がとても印象的でした」「できることから行動していくことの大切さを学びました」「話し合いは他の人の意見が聞けて有意義です」などの感想が寄せられました。

受講後に始めた 私の取り組み

募集期間:講座終了後～7月31日 多くのご回答ありがとうございます! いただいた取り組みを紹介します。



仲間作り、商品制作、障害者・高齢者の仕事依頼 地元伝統産業を中心に
消費者としては、無駄な買い物、日付近いものから購入、自転車の活用

ペットボトルキャップの回収 こども食堂への寄付



unnecessaryテイクアウトをせず、できるだけお店の中で食べるようにしています。
(ムダな容器を使わないように)



取り組み始めようと思っていることは、ジェンダー平等です。
家族や身の回りで、男女問わずして、ストレスなく助け合い、
できることを探していきます



てまえどり

仕事で SDGs の取り組みを行っており、今回学んだことにより、
更に SDGs の理解を深めた上で取り組みを実施できております。
多様性についてとても勉強になりました。



ジェンダーフリー、家の掃除、食事をつくる
(ただし、今のところ、自分の分だけです)